

#### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類 追加型投信/内外/債券											
商品分類	追加型投信/	/内外/債券									
信託期間	無期限										
	インカム・ク	デインの獲得と信託財産の中									
運用方針	長期的な成:	長を目指して運用を行いま									
	す。										
		DWS グローバル公益債									
	ベビーファンド	券マザーファンドを主要投									
主 要		資対象とします。									
運用対象		世界各国の公益企業・公社									
	マザーファンド	が発行する債券を主要投資									
		対象とします。									
		株式への実質投資割合は、									
		信託財産の純資産総額の									
	ベビーファンド	10%以下とします。外貨建									
		資産への実質投資割合には									
組入制限		制限を設けません。									
加入市政		株式への投資割合は、信託									
		財産の純資産総額の10%以									
	マザーファンド										
		の投資割合には制限を設け									
		ません。									
		則として毎年4月20日。ただ									
		が休業日の場合は翌営業									
	日。)に、原	[則として以下の方針に基づ									
	き収益分配を	- 1 + 7 0									
	0 / 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	質の範囲は、経費等控除後の									
		含めた利子・配当収益と売買									
		を含みます。)等の全額とし									
分配方針	ます。										
ノリ 日レ ノリ 平1		金額は、委託会社が基準価額									
		兄動向等を勘案して決定しま									
		ン、分配対象額が少額の場合									
	には、分	配を行わないことがありま									
	す。										
	③留保益の過	<b>運用については、特に制限を</b>									
		委託会社の判断に基づき元本									
	部分と同-	-の運用を行います。									

# DWS グローバル公益債券ファンドDC

Aコース(為替ヘッジあり)/Bコース(為替ヘッジなし)

# 第11期 運用報告書(全体版)

決算日 2023年4月20日

# ■投資者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し 上げます。

さて、「DWS グローバル公益債券ファンドDC Aコース (為替ヘッジあり) /Bコース (為替ヘッジなし)」は、2023年4月20日に第11期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお 願い申し上げます。

# ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

〈お問い合わせ先〉

電話番号: 03-5156-5108

受付時間:営業日の午前9時~午後5時 https://funds.dws.com/ja-jp/

\*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

#### DWS グローバル公益債券ファンドDC【Aコース(為替ヘッジあり)】

# 【Aコース (為替ヘッジあり)】

#### 〇最近5期の運用実績

決 算	基	準税分	込 配	価み金	期騰	落	額 中 率	債組	入	比	券率	債先	物	比	券率	純総	資	産額
	円			円			%				%				%		百	万円
7期(2019年4月22日	11,086			0			1.1			10	4. 9			$\triangle$	5. 7			45
8期(2020年4月20日	11, 484			0			3.6			9	4.2			$\triangle$	9. 2			40
9期(2021年4月20日	12, 113			0			5.5			9	4.0			$\triangle 1$	2.9			10
10期(2022年4月20日	10, 808			0		Δ	10.8			10	0.8			$\triangle 1$	3.6			9
11期(2023年4月20日	10, 051			0		Δ	7.0			9	7. 6			Δ	8.0			13

<sup>(</sup>注1) 当ファンドは、DWS グローバル公益債券マザーファンドへの投資を通じて、主に世界各国の公益企業・公社が発行する債券に投資し、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行うことを基本としております。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

# 〇当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	В	基	準	価		額	債			券率	債先			券率
午	Я	Ħ			騰	落	率	組	入	比	率	先	物	比	率
	(期 首)			円			%				%				%
	2022年4月20日			10,808			_			1	00.8			Δ	13.6
	4月末			10, 770			△ 0.4				99.4			Δ	13.7
	5月末			10, 697			△ 1.0				94. 3			Δ	13.7
	6月末			10, 265			△ 5.0				98.7			Δ	10.5
	7月末			10, 558			△ 2.3				93. 7			Δ	5.0
	8月末			10, 330			△ 4.4				94. 1			Δ	4.9
	9月末			9, 687			△10.4				96.4			Δ	11.6
	10月末			9, 573			△11.4			1	00.7			Δ	12.4
	11月末			9, 939			△ 8.0				93.6			Δ	8.9
	12月末			9, 951			△ 7.9				89.6			Δ	8.1
	2023年1月末			10, 200			△ 5.6				92.6			Δ	8.2
	2月末			9, 921			△ 8.2				97. 7			Δ	8.2
	3月末			10, 042			△ 7.1				95. 7			Δ	8.1
	(期 末)	<u> </u>					•								
	2023年4月20日			10, 051			△ 7.0				97.6			Δ	8.0

<sup>(</sup>注1)騰落率は期首比です。

<sup>(</sup>注2) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

<sup>(</sup>注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率、債券先物比率は実質比率を記載しております。

<sup>(</sup>注2)債券先物比率は買建比率-売建比率。

<sup>(</sup>注3)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率、債券先物比率は実質比率を記載しております。

# 【Bコース(為替ヘッジなし)】

#### 〇最近5期の運用実績

決	算	期	基		準税分	込 配	価み金	期騰	落	額 中 率	債組	入	比	券率	債先	物	比	券率	純総	資	産額
				円			円			%				%				%		百	万円
7期(20	19年4月	月22日)		15, 891			0			4.1			10	2. 3			$\triangle$	5.6			13
8期(20	20年4月	月20日)		15, 998			0			0.7			9	5. 2			$\triangle$	9.3			13
9期(20	21年4月	月20日)		17, 500			0			9.4			9	4. 1			$\triangle 1$	2. 9			7
10期(20	22年4月	月20日)	•	18, 258		•	0		•	4.3			9	4. 3		•	$\triangle 1$	2. 7			16
11期(20	23年4月	月20日)		18, 356			0			0.5			9	4. 5			$\triangle$	7. 7			16

<sup>(</sup>注1) 当ファンドは、DWS グローバル公益債券マザーファンドへの投資を通じて、主に世界各国の公益企業・公社が発行する債券に投資し、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行うことを基本としております。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

# ○当期中の基準価額と市況等の推移

年		日	基	準	価		額	債			券率	債 先			券率
+	Я	П			騰	落	率	組	入	比	率	先	物	比	率
	(期 首)			円			%				%				%
	2022年4月20日			18, 258			_				94.3			Δ	12.7
	4月末			17, 987			$\triangle 1.5$				94. 2			Δ	13.0
	5月末			17, 854			$\triangle 2.2$				93.7			Δ	13.7
	6月末			18, 152			△0.6				92.5			Δ	9.9
	7月末			18, 315			0.3				96.5			Δ	5. 2
	8月末			18, 392			0.7				94. 5			Δ	4.9
	9月末			17, 967			△1.6				94.0			Δ	11.3
	10月末			18, 332			0.4				95. 1			Δ	11.7
	11月末			18, 048			$\triangle 1.2$				94.9			Δ	9.0
	12月末			17, 430			$\triangle 4.5$				94. 2			Δ	8.5
	2023年1月末			17, 764			△2. 7				92.5			Δ	8.2
	2月末			18, 012			$\triangle 1.3$				93. 7			Δ	7.8
	3月末			18, 080			△1.0				93.7			Δ	7. 9
	(期 末)														
	2023年4月20日			18, 356			0.5				94.5			Δ	7.7

<sup>(</sup>注1)騰落率は期首比です。

<sup>(</sup>注2) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

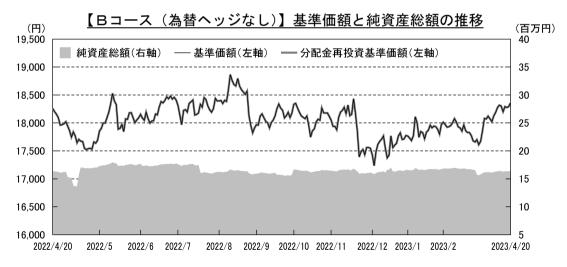
<sup>(</sup>注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率、債券先物比率は実質比率を記載しております。

<sup>(</sup>注2)債券先物比率は買建比率-売建比率。

<sup>(</sup>注3)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率、債券先物比率は実質比率を記載しております。



- (注1)分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
- (注2)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。



(注1)分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注2)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

#### ◆基準価額

#### 【Aコース(為替ヘッジあり)】

当ファンドの基準価額は期末において10,051円となり、前期末比7.0%下落しました。当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。高インフレを抑制するため、欧米中銀が利上げを急速に進めたことで、米国や欧州(ドイツ)の10年国債利回り(長期金利\*)が大きく上昇(価格は下落)したことや、社債市場でスプレッド\*が拡大したことから、基準価額は下落しました。また、日本と海外との短期金利差等に伴うヘッジコストもマイナス材料となりました。

#### 【Bコース(為替ヘッジなし)】

当ファンドの基準価額は期末において18,356円となり、前期末比0.5%上昇しました。当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。高インフレを抑制するため、欧米中銀が利上げを急速に進めたことで、米国や欧州(ドイツ)の10年国債利回り(長期金利)が大きく上昇(価格は下落)したことや、社債市場でスプレッドが拡大したことは、基準価額の下落要因となりました。一方で、欧米と日本の金利差拡大を背景に主要通貨に対して円安が進行したことから、基準価額は僅かに上昇しました。

#### ◆投資環境

#### 【Aコース(為替ヘッジあり)】/【Bコース(為替ヘッジなし)】

主要国債市場において、米国や欧州(ドイツ)の長期金利は上昇しました。ロシアのウクライナ侵攻によるエネルギー価格の急騰等を背景に高インフレが長期化したことを受け、欧米中銀は利上げを急速に進めたことから、長期金利は上昇しました。

社債市場では、欧米における利上げを受けた景気減速への警戒感が広がったことを受け、世界の 投資適格社債の代表的な指数であるブルームバーグ・グローバル総合(除く日本)・社債インデック スのスプレッドは拡大しました。また、欧米金利が上昇したことも加わり、米ドルベースのリター ンはマイナスとなりました。

<sup>\*</sup>金利:債券価格は金利変動の影響を受けます。一般的に金利が低下した場合には債券価格は上昇し、逆に金利が上昇した場合には債券価格は下落する傾向があります。

<sup>\*</sup>スプレッド:主に主要国債(先進国国債など)利回りとの利回り格差のことで、発行体の信用力や流動性等の影響を受けます。一般的に、信用力が高まればスプレッドは縮小(価格の上昇要因)し、信用力が低下すればスプレッドは拡大(価格の下落要因)する傾向があります。

#### DWS グローバル公益債券ファンドDC

#### ◆運用状況

#### 【Aコース(為替ヘッジあり)】/【Bコース(為替ヘッジなし)】

当ファンドでは当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

#### (DWS グローバル公益債券マザーファンド)

当ファンドでは当初の運用方針通り、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

国別では、米国、欧州を中心とした配分を維持しました。投資行動では、魅力的な利回り水準で発行された新発債を購入する等しました。金利戦略につきましては、保有債券の年限が長めであることや、金融正常化観測を踏まえ、米国国債先物や、ドイツ国債先物、英国国債先物の売り建てを行いました。

#### ◆収益分配金

#### 【Aコース (為替ヘッジあり)】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

#### 〇分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税込み)

_		第11期
項	目	2022年4月21日~ 2023年4月20日
当期分配金		_
(対基準価額比率)		-%
当期の収益		_
当期の収益以外		_
翌期繰越分配対象額	頁	3, 273

(注1)対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

#### 【Bコース(為替ヘッジなし)】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

#### 〇分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税込み)

項	目	第11期 2022年4月21日~ 2023年4月20日
当期分配金		_
(対基準価額比率)		-%
当期の収益		-
当期の収益以外		-
翌期繰越分配対象額	ĺ	8, 356

(注1)対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

#### ◆今後の運用方針

#### 【Aコース(為替ヘッジあり)】/【Bコース(為替ヘッジなし)】

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

#### (DWS グローバル公益債券マザーファンド)

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

国債市場では欧米中銀の金融政策を巡る憶測から変動すると見込まれます。社債市場については、金融セクター不安等は変動要因となる一方、数年来の高い利回りを求める需要が支えになる見通しです。運用方針としましては、魅力的な水準で取引されている債券の組み入れを検討します。金利戦略につきましては、ポートフォリオの金利リスクを中長期的にある程度抑えるためデュレーション\*を調整していく方針です。

<sup>\*</sup>デュレーション:金利変動に対する債券価格の変動性を示します。一般的にデュレーションが長いほど金利変動に対する価格の変動が大きくなります。

#### DWS グローバル公益債券ファンドDC【Aコース(為替ヘッジあり)】

# 【Aコース(為替ヘッジあり)】

# 〇1万口当たりの費用明細

(2022年4月21日~2023年4月20日)

項目	当	期	項目の概要
	金額	比率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	112	1. 100	(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	( 54)	(0. 528)	委託した資金の運用等の対価
(販売会社)	( 54)	(0.528)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 4)	(0.044)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.001	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	( 0)	(0.001)	
(c) そ の 他 費 用	18	0. 175	(c)その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 7)	(0.072)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金 ・資産の移転等に要する費用
(監査費用・印刷費用等)	(10)	(0. 103)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報 告書の作成に係る費用等
合 計	130	1. 276	
期中の平均基準価額は、1	.0, 161円です	o	

<sup>(</sup>注1)期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

<sup>(</sup>注2)各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

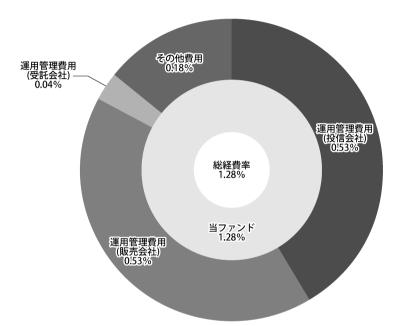
<sup>(</sup>注3)各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

<sup>(</sup>注4)監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

#### (参考情報)

#### 〇総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.28%です。



- (注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注3)各比率は、年率換算した値です。
- (注4) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
- (注5)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

#### 〇売買及び取引の状況

(2022年4月21日~2023年4月20日)

# 親投資信託受益証券の設定、解約状況

A/Z	描		設	定		解	約	
型白	枘	口	数	金	額	数	金	額
			千口		千円	千口		千円
DWS グローバル公益信	責券マザーファンド		2, 249		5,001	833		1,855

<sup>(</sup>注)単位未満は切捨て。

# 〇利害関係人との取引状況等

(2022年4月21日~2023年4月20日)

# 利害関係人との取引状況

<DWS グローバル公益債券ファンドDC Aコース(為替へッジあり)> 該当事項はございません。

#### <DWS グローバル公益債券マザーファンド>

		PP (			± /_#E/#		
区	分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	<u>B</u> A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 <b>D</b>	<u>D</u> C
		百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債		14, 968	_	_	20, 379	152	0.7

#### 平均保有割合 0.0%

#### 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

#### <DWS グローバル公益債券マザーファンド>

	種	類	買	付	額
					百万円
公社債					3, 427

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

# ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年4月21日~2023年4月20日)

該当事項はございません。

<sup>※</sup>平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

# 〇自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年4月21日~2023年4月20日)

該当事項はございません。

# ○組入資産の明細

(2023年4月20日現在)

# 親投資信託残高

銘	柄	期首(前	前期末)		当	期 末	
迎	173	口	数	П	数	評 価	額
			千口		千口		千円
DWS グローバル公益位	責券マザーファンド		4, 742		6, 159		14,050

<sup>(</sup>注)単位未満は切捨て。

# ○投資信託財産の構成

(2023年4月20日現在)

項	目		当	其	期	末
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		評	価	額	比	率
				千円		%
DWS グローバル公益債券マ	·ザーファンド			14,050		100.0
コール・ローン等、その他				1		0.0
投資信託財産総額				14, 051		100.0

<sup>(</sup>注1)評価額の単位未満は切捨て。

<sup>(</sup>注2) DWS グローバル公益債券マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(72,432,869千円)の投資信託財産総額(74,017,367千円)に対する比率は97.9%です。

<sup>(</sup>注3)外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年4月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=134.92円、1ユーロ=147.82円、1英ポンド=167.69円です。

#### DWS グローバル公益債券ファンドDC【Aコース(為替ヘッジあり)】

# ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年4月20日現在) ○損益の状況

#### (2022年4月21日~2023年4月20日)

	項目	当期末
		円
(A)	資産	27, 517, 437
	DWS グローバル公益債券マザーファンド(評価額)	14, 050, 932
	未収入金	13, 466, 505
(B)	負債	13, 997, 619
	未払金	13, 935, 643
	未払信託報酬	56, 862
	その他未払費用	5, 114
(C)	純資産総額(A-B)	13, 519, 818
	元本	13, 450, 558
	次期繰越損益金	69, 260
(D)	受益権総口数	13, 450, 558□
	1万口当たり基準価額(C/D)	10,051円

(注記事項)	_
期首元本額	9, 154, 379円
期中追加設定元本額	4, 520, 534円
期中一部解約元本額	224, 355円

	項目	当 期
		円
(A)	有価証券売買損益	△ 551, 095
	売買益	1, 774, 775
	売買損	△2, 325, 870
(B)	信託報酬等	△ 125, 023
(C)	当期損益金(A+B)	△ 676, 118
(D)	前期繰越損益金	△ 699, 320
(E)	追加信託差損益金	1, 444, 698
	(配当等相当額)	(3, 217, 325)
	(売買損益相当額)	$(\triangle 1, 772, 627)$
(F)	計(C+D+E)	69, 260
(G)	収益分配金	0
	次期繰越損益金(F+G)	69, 260
	追加信託差損益金	1, 444, 698
	(配当等相当額)	(3, 227, 163)
	(売買損益相当額)	$(\triangle 1, 782, 465)$
	分配準備積立金	1, 176, 421
	繰越損益金	$\triangle 2,551,859$

- (注1)(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みま
- (注2) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて 表示しています。
- (注3)(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加 設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

# 〇分配金の計算過程

#### (2022年4月21日~2023年4月20日)

	項目	当期
a.	配当等収益(費用控除後)	299, 574円
b	有価証券売買等損益	0
b.	(費用控除後、繰越欠損金補填後)	Ü
c.	信託約款に定める収益調整金	3, 227, 163
d.	信託約款に定める分配準備積立金	876, 847
e.	分配対象収益 $(a+b+c+d)$	4, 403, 584
f.	分配対象収益(1万口当たり)	3, 273
g.	分配金	0
h.	分配金(1万口当たり)	0

#### ○分配金のお知らせ

- (注1)分配金をお支払いする場合
  - 分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
- (注2)分配金を再投資する場合
  - お手取り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
  - \*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%(所得税15%、地方税5%)の税率で源泉徴収されます。(法人受益者の場合は税制が異なります。)
  - 2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興 特別所得税が付加され、20.315%(所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%)の税率が適用されます。
  - \*少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。
  - \*元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
  - \*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。
  - \*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

該当事項はございません。

#### DWS グローバル公益債券ファンドDC【Bコース(為替ヘッジなし)】

# 【Bコース(為替ヘッジなし)】

# 〇1万口当たりの費用明細

(2022年4月21日~2023年4月20日)

項	項目			当 金 額	比	期 率	項 目 の 概 要
				P		%	
(a) 信	託 幸	₽ F	酬	198	1.	100	(a)信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率
( 投	信 会	社	)	( 95)	(0.	528)	委託した資金の運用等の対価
(販	売 会	社	)	( 95)	(0.	528)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファ ンドの管理等の対価
( 受	託 会	社	)	( 8)	(0.	044)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買	委託 引	5数	料	0	0.	001	(b) 売買委託手数料 - 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物	・オプシ	/ョン	/)	( 0)	(0.	001)	
(c) 2 0	) 他	費	用	20	0.	113	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保	(保管費用) (2)				(0.	011)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金 ・資産の移転等に要する費用
(監査	費用・印刷	費用等	等)	( 19)	(0.	102)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報 告書の作成に係る費用等
合		計		218	1.	214	
期中の平均基準価額は、18,027円です。							

<sup>(</sup>注1)期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

<sup>(</sup>注2)各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

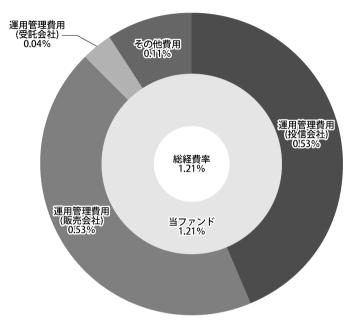
<sup>(</sup>注3)各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

<sup>(</sup>注4)監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

#### (参考情報)

#### 〇総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.21%です。



- (注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注3)各比率は、年率換算した値です。
- (注4) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
- (注5)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

#### 〇売買及び取引の状況

(2022年4月21日~2023年4月20日)

# 親投資信託受益証券の設定、解約状況

全夕	扭	設		定		解		約	
型白	枘		数	金	額		数	金	額
			千口		千円		千口		千円
DWS グローバル公益信	責券マザーファンド		2,691		5, 902		2,793		6, 188

<sup>(</sup>注)単位未満は切捨て。

#### ○利害関係人との取引状況等

(2022年4月21日~2023年4月20日)

# 利害関係人との取引状況

**<DWS グローバル公益債券ファンドDC Bコース(為替へッジなし)>** 該当事項はございません。

#### <DWS グローバル公益債券マザーファンド>

		四 <b>小</b> 娇 放			± /_#E/#		
区	分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B A		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 <b>D</b>	<u>D</u> C
		百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債		14, 968	_	_	20, 379	152	0.7

#### 平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

#### 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

#### <DWS グローバル公益債券マザーファンド>

	種	類	買	付	額
					百万円
公社債					3, 427

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

# ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年4月21日~2023年4月20日)

該当事項はございません。

# 〇自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年4月21日~2023年4月20日)

該当事項はございません。

#### ○組入資産の明細

(2023年4月20日現在)

# 親投資信託残高

銘	扭	期首(前	前期末)		当	期 末	
迎	柄	П	数	П	数	評 価	額
			千口		千口		千円
DWS グローバル公益化	責券マザーファンド		7, 330		7, 227		16, 489

<sup>(</sup>注)単位未満は切捨て。

# ○投資信託財産の構成

(2023年4月20日現在)

項	В		当	其	玥	末
· ·	Ħ	評	価	額	比	率
				千円		%
DWS グローバル公益債券マ			16, 489		100.0	
投資信託財産総額				16, 489		100.0

<sup>(</sup>注1)評価額の単位未満は切捨て。

<sup>(</sup>注2) DWS グローバル公益債券マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(72,432,869千円)の投資信託財産総額(74,017,367千円)に対する比率は97.9%です。

<sup>(</sup>注3)外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年4月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=134,92円、1ユーロ=147,82円、1英ポンド=167,69円です。

#### DWS グローバル公益債券ファンドDC【Bコース(為替ヘッジなし)】

# ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年4月20日現在) ○損益の状況

#### (2022年4月21日~2023年4月20日)

	項目	当期末
		PI
(A)	資産	16, 489, 069
	DWS グローバル公益債券マザーファンド(評価額)	16, 489, 069
(B)	負債	97, 912
	未払信託報酬	89, 803
	その他未払費用	8, 109
(C)	純資産総額(A-B)	16, 391, 157
	元本	8, 929, 529
	次期繰越損益金	7, 461, 628
(D)	受益権総口数	8, 929, 529□
	1万口当たり基準価額(C/D)	18, 356円

〈注記事項〉	
期首元本額	8, 954, 646円
期中追加設定元本額	3, 380, 454円
期中一部解約元本額	3, 405, 571円

	項目	当 期
		円
(A)	有価証券売買損益	420, 863
	売買益	490, 087
	売買損	△ 69, 224
(B)	信託報酬等	△ 198, 171
(C)	当期損益金(A+B)	222, 692
(D)	前期繰越損益金	877, 533
(E)	追加信託差損益金	6, 361, 403
	(配当等相当額)	(5, 783, 898)
	(売買損益相当額)	( 577, 505)
(F)	計(C+D+E)	7, 461, 628
(G)	収益分配金	0
	次期繰越損益金(F+G)	7, 461, 628
	追加信託差損益金	6, 361, 403
	(配当等相当額)	(5, 796, 114)
	(売買損益相当額)	( 565, 289)
	分配準備積立金	1, 353, 493
	繰越損益金	△ 253, 268

- (注1)(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みま
- (注2) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて 表示しています。
- (注3)(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加 設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

# 〇分配金の計算過程

#### (2022年4月21日~2023年4月20日)

	項目	当期
a.	配当等収益(費用控除後)	475, 960円
la	有価証券売買等損益	0
b.	(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c.	信託約款に定める収益調整金	6, 108, 135
d.	信託約款に定める分配準備積立金	877, 533
е.	分配対象収益(a+b+c+d)	7, 461, 628
f.	分配対象収益(1万口当たり)	8, 356
g.	分配金	0
h.	分配金(1万口当たり)	0

#### ○分配金のお知らせ

1 カロ当たり分配金(柷込み)     0	1万口当たり分配金	(税込み)	0円
-----------------------	-----------	-------	----

- (注1)分配金をお支払いする場合
  - 分配金のお支払いは、原則として決算目から起算して5営業目までに開始いたします。
- (注2)分配金を再投資する場合
  - お手取り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
  - \*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%(所得税15%、地方税5%)の税率で源泉徴収されます。(法人受益者の場合は税制が異なります。)
  - 2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興 特別所得税が付加され、20.315%(所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%)の税率が適用されます。
  - \*少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。
  - \*元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
  - \*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。
  - \*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

該当事項はございません。

# DWS グローバル公益債券マザーファンド

# 運用報告書

# ≪第14期≫

決算日: 2023年4月20日

(計算期間:2022年4月21日~2023年4月20日)

#### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指
~ 713 73 21	して運用を行います。
<b>主西</b> 雷田社会	世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象と
主要運用対象	します。
組入制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とし
祖入利限	ます。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

# 〇最近5期の運用実績

.,			基	準	価	i	額	債			券	債			券	純	資	産
決	算	期			期騰	落	中率	組	入	比	券率	先	物	比	率	総		額
				円			%				%				%		Ē	百万円
10期(	(2019年4月2	22日)		18,851			5.2			ç	96. 2			$\triangle$	5.2		11	2, 988
11期(	(2020年4月2	20日)		19, 186			1.8			ç	94. 6			Δ	9.2		9	6, 577
12期(	(2021年4月2	20日)		21, 234			10.7			ç	93. 6			$\triangle 1$	12.9		9	8, 313
13期(	(2022年4月2	20日)		22, 425			5.6			ç	3.8			Δ1	12.6		8	31, 111
14期(	(2023年4月2	20日)		22, 813			1.7			ć	93. 9			Δ	7. 7		7	2,943

<sup>(</sup>注1)当ファンドは、主に世界各国の公益企業・公社が発行する債券に投資し、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行うことを基本としております。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

# 〇当期中の基準価額と市況等の推移

<i>F</i>	п		基	準	価		額	債			券	倩			券
年	月	日			騰	落	率	組	入	比	券 率	債 先	物	比	券 率
	(期 首)			円			%				%				%
	2022年4月20日			22, 425			_				93.8			Δ	12.6
	4月末			22, 097			△1.5				94. 2			Δ	13.0
	5月末			21, 990			△1.9				93.5			Δ	13.6
	6月末			22, 379			△0.2				92.3			Δ	9.8
	7月末			22, 599			0.8				96. 2			Δ	5. 1
	8月末			22, 689			1. 2				94. 1			Δ	4.9
	9月末			22, 188			△1.1				93.4			Δ	11.2
	10月末			22, 665			1. 1				95. 1			Δ	11.7
	11月末			22, 335			△0.4				94.8			Δ	9.0
	12月末			21, 593			△3. 7				93. 9			Δ	8.5
	2023年1月末			22, 025			△1.8				92. 2			Δ	8.1
	2月末			22, 352			△0.3				93.3			Δ	7.8
	3月末			22, 457			0.1				93. 2			Δ	7.9
	(期 末)	<u> </u>											<u> </u>		
	2023年4月20日			22, 813			1.7				93.9			Δ	7.7

<sup>(</sup>注1)騰落率は期首比です。

<sup>(</sup>注2)債券先物比率は買建比率 - 売建比率。

<sup>(</sup>注2)債券先物比率は買建比率-売建比率。



#### ◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において22,813円となり、前期末比1.7%上昇しました。当ファンドは、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

高インフレを抑制するため、欧米中銀が利上げを急速に進めたことで、米国や欧州(ドイツ)の10年国債利回り(長期金利\*)が大きく上昇(価格は下落)したことや、社債市場でスプレッド\*が拡大したことは、基準価額の下落要因となりました。一方で、欧米と日本の金利差拡大を背景に主要通貨に対して円安が進行したことから、基準価額は上昇しました。

#### ◆投資環境

主要国債市場において、米国や欧州(ドイツ)の長期金利は上昇しました。ロシアのウクライナ侵攻によるエネルギー価格の急騰等を背景に高インフレが長期化したことを受け、欧米中銀は利上げを急速に進めたことから、長期金利は上昇しました。

社債市場では、欧米における利上げを受けた景気減速への警戒感が広がったことを受け、世界の 投資適格社債の代表的な指数であるブルームバーグ・グローバル総合(除く日本)・社債インデック スのスプレッドは拡大しました。また、欧米金利が上昇したことも加わり、米ドルベースのリター ンはマイナスとなりました。

<sup>\*</sup>金利:債券価格は金利変動の影響を受けます。一般的に金利が低下した場合には債券価格は上昇し、逆に金利が上昇した場合には債券価格は下落する傾向があります。

<sup>\*</sup>スプレッド:主に主要国債(先進国国債など)利回りとの利回り格差のことで、発行体の信用力や流動性等の影響を受けます。一般的に、信用力が高まればスプレッドは縮小(価格の上昇要因)し、信用力が低下すればスプレッドは拡大(価格の下落要因)する傾向があります。

#### ◆運用状況

当ファンドでは当初の運用方針通り、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

国別では、米国、欧州を中心とした配分を維持しました。投資行動では、魅力的な利回り水準で発行された新発債を購入する等しました。金利戦略につきましては、保有債券の年限が長めであることや、金融正常化観測を踏まえ、米国国債先物や、ドイツ国債先物、英国国債先物の売り建てを行いました。

#### ◆今後の運用方針

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、世界各国の公益企業・公社が発行する債券を主要投資対象とし、インカム・ゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

国債市場では欧米中銀の金融政策を巡る憶測から変動すると見込まれます。社債市場については、金融セクター不安等は変動要因となる一方、数年来の高い利回りを求める需要が支えになる見通しです。運用方針としましては、魅力的な水準で取引されている債券の組み入れを検討します。金利戦略につきましては、ポートフォリオの金利リスクを中長期的にある程度抑えるためデュレーション\*を調整していく方針です。

# 〇1万口当たりの費用明細

(2022年4月21日~2023年4月20日)

項	E E	当	期	項 目 の 概 要					
- 現	<u> </u>	金 額	比 率	切 切 気					
		円	%						
(a) 売 買 委	託 手 数 料	0	0.001	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数					
(先物・	オプション)	(0)	(0.001)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料					
(b) そ の	他 費 用	3	0.014	(b) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数					
(保	管 費 用 )	(2)	(0.010)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金 ・資産の移転等に要する費用					
( そ	の 他 )	(1)	(0.003)	・資産の移転寺に安りる資用証券投資信託管理事務等に係る費用					
合	計	3	0.015						
期中の三	平均基準価額は、2	2, 280円です	0						

<sup>(</sup>注1)期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により 算出した結果です。

# ○売買及び取引の状況

(2022年4月21日~2023年4月20日)

# 公社債

			買 付 額	売 付 額
			千米ドル	千米ドル
	アメリカ	特殊債券	2, 574	20, 678
		社債券	41, 987	88, 482
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	社債券	11, 923	6, 911
<i>b</i> 1	イタリア	地方債証券	1, 104	
外		特殊債券	1, 534	
		社債券	5, 902	7, 905
	フランス	特殊債券	4, 343	4, 271
		社債券	3, 186	357
	オランダ	特殊債券	4, 375	_
		社債券	7, 740	7, 384
	スペイン	社債券	4, 491	2, 171
国	ベルギー	社債券	2, 596	
	ルクセンブルグ	社債券	_	1, 181
	アイルランド	特殊債券	3, 625	_
	その他	特殊債券	5, 037	5, 376
		社債券	6, 735	4,606
			<b>千英ポンド</b>	千英ポンド
	イギリス	社債券		1, 271

<sup>(</sup>注1)金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

<sup>(</sup>a) 売買委託手数料、(b) その他費用は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

<sup>(</sup>注2)各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

<sup>(</sup>注3)各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

<sup>(</sup>注4)(b)その他費用(その他)にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

<sup>(</sup>注2)単位未満は切捨て。

# 先物取引の種類別取引状況

	種	粘	別	買	建	売	建
	種類類		נית	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外				百万円	百万円	百万円	百万円
国	債券先物取引			_	Ī	28, 802	33, 922

<sup>(</sup>注1)単位未満は切捨て。

# 〇主要な売買銘柄

(2022年4月21日~2023年4月20日)

# 公社債

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
EXC 3.35% 03/15/32(アメリカ)	676, 790	TAQAUH 4.375% 04/23/25(アメリカ)	1, 499, 276
ONCRTX 4.55% 09/15/32(アメリカ)	548, 032	KMI 6.95% 01/15/38(アメリカ)	1, 316, 466
ESBIRE 3.75% 01/25/43 (ユーロ・アイルラント`)	520, 519	PPL 5.125% 11/01/40(アメリカ)	1,061,120
NEE 4.9% 02/28/28(アメリカ)	496, 574	TRPCN 7.625% 01/15/39(アメリカ)	844, 209
WEC 4.75% 01/15/28(アメリカ)	493, 796	AEE 3.9% 09/15/42(アメリカ)	724, 920
RWE 2.75% 05/24/30(ユーロ・ト・イツ)	474, 618	FE 5.4% 12/15/43(アメリカ)	685, 250
IBESM FRN PERPETUAL (ユーロ・スヘ゜イン)	423, 796	EVRG 5.3% 10/01/41(アメリカ)	605, 884
PCG 6.15% 01/15/33(アメリカ)	420, 678	EDF FRN PERPETUAL (アメリカ)	596, 397
SRE 5.35% 04/01/53(アメリカ)	409, 588	DTE 3.7% 03/15/45(アメリカ)	562, 982
ENELIM FRN PERPETUAL (ユーロ・イタリア)	383, 189	ENELIM 2.875% 07/12/41(アメリカ)	560, 717

<sup>(</sup>注1)金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

# 〇利害関係人との取引状況等

(2022年4月21日~2023年4月20日)

# 利害関係人との取引状況

		四八姑炊			士山城が		
区	分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	<u>B</u> A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 <b>D</b>	<u>D</u> C
		百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債		14, 968	1	l	20, 379	152	0.7

<sup>(</sup>注2)取引金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

<sup>(</sup>注2)単位未満は切捨て。

#### DWS グローバル公益債券マザーファンド

# 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種	類	買	付	額
				百万円
公社債				3, 427

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

# ○組入資産の明細

(2023年4月20日現在)

# 外国公社債

#### (A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

				当	期	<b>*</b>	₹		
	区 分	45 - T A 45	評 佰	新 額	on a lives	うちBB格以下	残有	期間別組入上	七率
		額面金額	外貨建金額	邦貨換算金額	組入比率	組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
		千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
ア	メリカ	363, 516	355, 385	47, 948, 673	65. 7	_	48.6	12. 4	4. 7
ユ	ーロ	千ユーロ	千ユーロ						
	ドイツ	10, 960	9, 930	1, 467, 958	2.0	_	1.7	0.3	_
	イタリア	16, 740	16, 574	2, 450, 098	3. 4	_	2. 1	1.3	_
	フランス	9, 400	8, 785	1, 298, 665	1.8	_	1.8	_	_
	オランダ	24, 635	23, 490	3, 472, 404	4.8	_	4. 0	0.8	_
	スペイン	12, 700	11,009	1,627,359	2. 2	_	2. 2	=	_
	ベルギー	2,600	2, 603	384, 909	0.5	_	0.5	_	_
	ルクセンブルグ	1, 930	1, 646	243, 383	0.3	_	_	0.3	_
	フィンランド	4,020	3, 442	508, 844	0.7	_	0.7	_	_
	アイルランド	3, 700	3, 478	514, 227	0. 7	_	0.7	_	_
	その他	28, 900	25, 151	3, 717, 918	5. 1	_	4. 7	0.4	_
		千英ポンド	千英ポンド						
イ	ギリス	31, 690	29, 150	4, 888, 267	6. 7	-	5. 7	_	1.0
	合 計	_		68, 522, 710	93. 9	_	72.8	15. 4	5. 7

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
- (注2)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
- (注3)金額の単位未満は切捨て。
- (注4) 印は組入れなし。

# (B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

				当	期	末	
	銘	柄	利 率	施工人施	評 位	質 額	<b>哈</b> ·黑左 日 ロ
			利 学	額面金額	外貨建金額	邦貨換算金額	償還年月日
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
	特殊債券	CFELEC 3.875% 07/26/33	3. 875	3, 440	2, 649	357, 515	2033/7/26
		EDF 6.95% 01/26/39	6. 95	2,000	2, 178	293, 893	2039/1/26
		TAQAUH 4.375% 01/24/29	4. 375	2,590	2, 577	347, 782	2029/1/24
	普通社債券	AEP 2.75% 10/01/26	2. 75	3,000	2, 791	376, 649	2026/10/1
		AEP 3.3% 06/01/27	3. 3	4,000	3, 791	511, 503	2027/6/1
		BRKHEC 3.5% 02/01/25	3. 5	8,000	7, 855	1, 059, 909	2025/2/1
		BRKHEC 3.75% 11/15/23	3. 75	3,000	2, 976	401, 542	2023/11/15
		BRKHEC 6.25% 10/15/37	6. 25	15, 000	16, 689	2, 251, 720	2037/10/15
		CHINLP 3.125% 05/06/25	3. 125	3,000	2,894	390, 492	2025/5/6
		CNP 4.95% 04/01/33	4. 95	2,590	2,635	355, 554	2033/4/1
		D 2.875% 07/15/29	2.875	2,000	1,808	243, 997	2029/7/15
		D 3.15% 01/15/26	3. 15	3, 300	3, 185	429, 808	2026/1/15
		D 5.375% 11/15/32	5. 375	2, 400	2, 446	330, 075	2032/11/15
		D 7% 06/15/38	7.0	7,610	8, 669	1, 169, 684	2038/6/15
		D FRN 10/01/54	5. 75	1,500	1, 446	195, 217	2054/10/1
		DTE 3.65% 03/15/24	3.65	3, 370	3, 324	448, 505	2024/3/15
		DUK 3.25% 08/15/25	3. 25	6, 665	6, 470	873, 064	2025/8/15
		DUK 4.8% 12/15/45	4.8	5,000	4,625	624, 126	2045/12/15
		DUK 6.4% 06/15/38	6. 4	14,000	15, 903	2, 145, 692	2038/6/15
		ED 3.35% 04/01/30	3. 35	3,000	2, 756	371, 970	2030/4/1
		ED 4.45% 03/15/44	4. 45	14,000	12, 587	1, 698, 329	2044/3/15
		ED 6.75% 04/01/38	6. 75	4,000	4, 624	623, 983	2038/4/1
		EDPPL 1.71% 01/24/28	1.71	7,500	6, 451	870, 416	2028/1/24
		ENBCN 1.6% 10/04/26	1.6	1,580	1, 420	191, 677	2026/10/4
		ENBCN 5.7% 03/08/33	5. 7	990	1,021	137, 866	2033/3/8
		ENELIM 6.8% 09/15/37	6.8	5,000	5, 287	713, 416	2037/9/15
		EOANGR 6.65% 04/30/38	6.65	11,000	12,008	1, 620, 243	2038/4/30
		EPD 4.85% 03/15/44	4.85	4, 200	3, 885	524, 175	2044/3/15
		EPD 5.95% 02/01/41	5. 95	9,000	9, 468	1, 277, 471	2041/2/1
		ETP 6.5% 02/01/42	6. 5	11,000	11, 349	1, 531, 321	2042/2/1
		ETR 2.4% 06/15/31	2. 4	5, 125	4, 239	571, 959	2031/6/15
		EVRG 5.3% 10/01/41	5. 3	2, 500	2, 473	333, 670	2041/10/1
		EXC 2.4% 08/15/26	2. 4	4, 340	4, 026	543, 284	2026/8/15
		EXC 3.35% 03/15/32	3. 35	5, 500	4, 911	662, 718	2032/3/15
		EXC 3.7% 08/15/28	3. 7	3, 000	2, 886	389, 456	2028/8/15
		EXC 3.7% 09/15/47	3. 7	4,000	3, 186	429, 963	2047/9/15
		EXC 7.6% 04/01/32	7. 6	5, 000	5, 872	792, 344	2032/4/1
		FE 2.65% 01/15/32	2. 65	3, 000	2, 530	341, 435	2032/1/15
		ISRELE 5% 11/12/24	5. 0	2,610	2, 589	349, 429	2024/11/12
		KMI 4.3% 03/01/28	4.3	3, 000	2, 934	395, 895	2028/3/1
		KMI 5.2% 06/01/33	5. 2	1, 470	1, 447	195, 301	2033/6/1
		KMI 6.95% 01/15/38	6. 95	8,800	9, 845	1, 328, 346	2038/1/15
		MPLX 4.125% 03/01/27	4. 125	3, 480	3, 374	455, 243	2027/3/1
		MPLX 4.7% 04/15/48	4.7	2, 440	2, 024	273, 180	2048/4/15
		MPLX 5% 03/01/33	5. 0	2,500	2, 437	328, 847	2033/3/1

アメリ	銘	柄				末	
アメリ		1173	-f-1 -+-	der A der	評 位	五 額	(* m + p p
アメリ			利 率	額面金額	外貨建金額	邦貨換算金額	償還年月日
	カ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
	普通社債券	NEE 1.9% 06/15/28	1.9	2, 350	2, 051	276, 820	2028/6/15
		NEE 2. 25% 06/01/30	2. 25	5,000	4, 212	568, 303	2030/6/1
		NEE 4. 125% 02/01/42	4. 125	4, 180	3, 721	502, 064	2042/2/1
		NEE 4. 9% 02/28/28	4.9	3, 650	3, 664	494, 408	2028/2/28
		NEE 5% 07/15/32	5. 0	2,670	2, 677	361, 237	2032/7/15
		NEE FRN 12/01/77	4. 8	3, 935	3, 470	468, 262	2077/12/1
		NGGLN 2. 742% 08/15/26	2. 742	6,010	5, 516	744, 337	2026/8/15
		NGGLN 4. 278% 10/01/34	4. 278	4,000	3, 602	486, 111	2034/10/1
		NRUC 2. 4% 03/15/30	2. 4	3, 599	3, 106	419, 149	2030/3/15
		NRUC 3. 4% 02/07/28	3. 4	3, 250	3, 088	416, 683	2028/2/7
		NRUC FRN 04/30/43	4. 75	3, 409	3, 293	444, 419	2043/4/30
		OKE 3. 4% 09/01/29	3. 4	5, 000	4, 475	603, 780	2029/9/1
		OKE 6. 1% 11/15/32	6. 1	2, 500	2, 594	350, 053	2032/11/15
		OKE 6. 85% 10/15/37	6. 85	4,000	4, 230	570, 711	2032/11/15
		ONCRTX 4. 55 09/15/32	4. 55	3, 750	3, 724	502, 489	2032/9/15
		ONCRTX 5. 25% 09/30/40	5. 25	13, 000	13, 120	1,770,219	2040/9/30
		PEG 1. 6% 08/15/30	1. 6	5,000	4, 002	540, 064	2030/8/15
		PEG 3. 8% 01/01/43	3. 8	9, 300	7, 773	1, 048, 864	2043/1/1
		PEG 4. 65% 03/15/33	4. 65	2,000	2,003	270, 317	2033/3/15
		SGSPAA 3. 25% 07/29/26	3. 25	2, 053	1, 935	261, 202	2026/7/29
		S0 0.9% 01/15/26	0. 9	4,000	3, 623	488, 905	2026/1/15
		S0 3.75% 03/01/45	3. 75	4, 190	3, 387	457, 068	2045/3/1
		SO 4.3% 03/15/42	4.3	8,000	7, 010	945, 918	2042/3/15
		SRE 1.7% 10/01/30	1. 7	2,770	2, 258	304, 682	2030/10/1
		SRE 3. 15% 09/15/24	3. 15	9,000	8, 778	1, 184, 445	2024/9/15
		SRE 5.35% 04/01/53	5. 35	3, 100	3, 161	426, 537	2053/4/1
		TRPCN 7. 625% 01/15/39	7. 625	9,000	10, 609	1, 431, 429	2039/1/15
		TRPCN FRN 03/15/77	5. 3	2, 270	1, 988	268, 260	2077/3/15
		WEC 4.75% 01/15/28	4. 75	3,600	3, 584	483, 567	2028/1/15
		WMB 3, 75% 06/15/27	3. 75	4, 180	4,009	540, 989	2027/6/15
		WMB 4% 09/15/25	4.0	4, 250	4, 140	558, 684	2025/9/15
	小	計		-,	-,	47, 948, 673	
ユーロ		н		千ユーロ	千ユーロ	11,010,010	
ドイ	ツ 普通社債券	AMPRIO 3.45% 09/22/27	3. 45	1,600	1,578	233, 321	2027/9/22
1 1 21	- 日地区原分	AMPRIO 3. 971% 09/22/32	3. 971	1,000	1, 005	148, 699	2032/9/22
		ENBW FRN 08/31/81	2. 125	2, 500	1, 756	259, 623	2081/8/31
		EUROGR 3. 722% 04/27/30	3. 722	2, 200	2, 198	325, 008	2030/4/27
		RWE 3.625% 02/13/29	3. 625	1,560	1, 536	227, 140	2029/2/13
		VGASDE 1.5% 09/25/28	1. 5	2, 100	1, 854	274, 164	2028/9/25
イゟ	フリア 特殊債券	ACEIM 3. 875% 01/24/31	3. 875	2,640	2, 591	383, 103	2031/1/24
	普通社債券	AEMSPA 1.5% 03/16/28	1. 5	1,540	1, 367	202, 158	2028/3/16
	日地上原介	AEMSPA 4. 375% 02/03/34	4. 375	1, 310	1, 292	191,000	2034/2/3
		ENELIM 5. 625% 06/21/27	5. 625	4, 500	4, 882	721, 797	2027/6/21
		ENELIM FRN PERPETUAL	6. 375	2, 700	2, 741	405, 240	
		HERIM 4. 25% 04/20/33	4. 25	1, 910	1, 897	280, 444	2033/4/20
		TRNIM FRN PERPETUAL	2. 375	2, 140	1, 801	266, 353	2000/ 4/20 —
フェ	ランス 特殊債券	EDF 4. 625% 01/25/43	4. 625	2, 140	1, 847	273, 141	2043/1/25

	No.			当	期	末	
á	詺	柄	利 率	額面金額	評 個		償還年月日
			419 T	地区四亚地	外貨建金額	邦貨換算金額	原坯十/1日
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
フランス	特殊債券	EDF 4.75% 10/12/34	4. 75	2, 400	2, 394	353, 916	2034/10/12
	普通社債券	EDF FRN PERPETUAL	7. 5	1,800	1,761	260, 424	_
		ENGIFP 3.5% 09/27/29	3. 5	1,400	1, 383	204, 539	2029/9/27
		ENGIFP FRN PERPETUAL	1.5	800	649	96, 059	_
		ENGIFP FRN PERPETUAL	1.875	1,000	748	110, 584	_
オランダ	特殊債券	TENN 1.625% 11/17/26	1.625	1,840	1,747	258, 280	2026/11/17
		TENN 2.75% 05/17/42	2.75	2,590	2, 196	324, 621	2042/5/17
		TENN FRN PERPETUAL	2. 995	5, 900	5, 728	846, 715	_
	普通社債券	ALLRNV FRN PERPETUAL	1.625	5,000	4, 595	679, 255	_
		ENBW 4% 01/24/35	4.0	1,760	1,712	253, 138	2035/1/24
		ENBW 4.049% 11/22/29	4.049	1,930	1,961	289, 985	2029/11/22
		ENBW 6.125% 07/07/39	6. 125	1,305	1,549	229, 074	2039/7/7
		ENELIM 0% 05/28/26	_	2, 320	2,087	308, 613	2026/5/28
		ENELIM 4.5% 02/20/43	4. 5	1,990	1,912	282, 718	2043/2/20
スペイン	普通社債券	ANESM 1.375% 01/26/32	1. 375	2, 800	2, 278	336, 766	2032/1/26
		IBESM 3.125% 11/22/28	3. 125	1,500	1, 480	218, 887	2028/11/22
		IBESM FRN PERPETUAL	1. 575	2,400	2,004	296, 355	_
		IBESM FRN PERPETUAL	4.875	3,000	2, 901	428, 963	_
		NATUEN 0.905% 01/22/31	0.905	3,000	2, 343	346, 386	2031/1/22
ベルギー	普通社債券	ELIASO FRN PERPETUAL	5. 85	1,800	1,813	268, 138	_
		ELIATB 3.625% 01/18/33	3.625	800	789	116, 771	2033/1/18
ルクセンブルグ	普通社債券	CZGRID 1% 07/16/27	1.0	1,930	1,646	243, 383	2027/7/16
フィンランド	普通社債券	TVOYFH 1. 375% 06/23/28	1. 375	4,020	3, 442	508, 844	2028/6/23
アイルランド	特殊債券	ESBIRE 3.75% 01/25/43	3. 75	3, 700	3, 478	514, 227	2043/1/25
その他	特殊債券	ORSTED 2.875% 06/14/33	2. 875	1,820	1,660	245, 465	2033/6/14
		ORSTED 3.75% 03/01/30	3.75	1, 490	1, 486	219, 778	2030/3/1
		SPPDIS 1% 06/09/31	1.0	2, 200	1, 452	214, 699	2031/6/9
		VATFAL 0.125% 02/12/29	0. 125	3, 200	2,647	391, 337	2029/2/12
		VATFAL 3.75% 10/18/26	3.75	1,740	1,746	258, 209	2026/10/18
	普通社債券	ANVAU 0.625% 08/25/30	0.625	1,530	1, 215	179, 665	2030/8/25
		ANVAU FRN 03/11/81	1.625	1,360	1, 139	168, 417	2081/3/11
		APAAU 2% 07/15/30	2.0	2, 300	1,943	287, 356	2030/7/15
		DUK 3.1% 06/15/28	3.1	2,050	1, 944	287, 509	2028/6/15
		NGGLN 1.054% 01/20/31	1.054	1,690	1, 350	199, 665	2031/1/20
		NGGLN 3.53% 09/20/28	3. 53	1, 420	1, 390	205, 496	2028/9/20
		NGGLN 3.949% 09/20/32	3. 949	750	733	108, 387	2032/9/20
		NGTRAN 4.25% 04/05/30	4. 25	1,910	1, 905	281,672	2030/4/5
		SO FRN 09/15/81	1. 875	3, 540	2, 805	414, 649	2081/9/15
		VATFAL FRN 03/19/77	3. 0	1,900	1, 729	255, 608	2077/3/19
小		計				15, 685, 770	
イギリス				千英ポンド	千英ポンド		
	特殊債券	ORSTED 4.875% 01/12/32	4. 875	5,000	4, 851	813, 522	2032/1/12
		ORSTED FRN 02/18/21	2.5	2,800	1, 948	326, 817	3021/2/18
	普通社債券	APAAU 3.125% 07/18/31	3. 125	2, 890	2, 354	394, 847	2031/7/18
		ENELIM 5.75% 09/14/40	5. 75	4,000	3, 973	666, 265	2040/9/14
		EOANGR 6.375% 06/07/32	6. 375	6, 500	6, 844	1, 147, 754	2032/6/7
		IBESM 7.375% 01/29/24	7. 375	4, 200	4, 248	712, 467	2024/1/29

#### DWS グローバル公益債券マザーファンド

					当	期	末	
<b>\$</b>	名	柄	利	率	額面金額	評	五 額	償還年月日
				7FG -	傾囬並頓	外貨建金額	邦貨換算金額	頁述十八 口
イギリス				%	千英ポンド	千英ポンド	千円	
	普通社債券	IGYGY 4.75% 01/31/34		4.75	2,000	1, 843	309, 052	2034/1/31
		NGGLN 1.125% 01/14/33		1.125	2,600	1,713	287, 341	2033/1/14
		VATFAL FRN 06/29/83		2.5	1,700	1, 372	230, 196	2083/6/29
小		計					4, 888, 267	
合		計					68, 522, 710	`

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
- (注2)金額の単位未満は切捨て。

# 先物取引の銘柄別期末残高

	<i>P</i> 42	柄	別		当	ļ	期	末	
	銘	TP3	לק	買	建	額	売	建	額
						百万円			百万円
外	債券先物取引		LONG GILT FU			_			335
玉			EURO-BUND FU			_			3,550
			US LONG BOND			_			1,715

- (注1)評価額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
- (注2)単位未満は切捨て。
- (注3)-印は組入れなし。

#### ○投資信託財産の構成

(2023年4月20日現在)

項	目		当	į	期	末
<del>'</del> Ą	P	評	価	額	比	率
				千円		%
公社債			(	68, 522, 711		92.6
コール・ローン等、その他				5, 494, 656		7.4
投資信託財産総額			,	74, 017, 367		100. 0

- (注1)評価額の単位未満は切捨て。
- (注2)期末における外貨建純資産(72,432,869千円)の投資信託財産総額(74,017,367千円)に対する比率は97.9%です。
- (注3)外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年4月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=134.92円、1ユーロ=147.82円、1英ポンド=167.69円です。

# ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年4月20日現在)

#### 〇損益の状況

(2022年4月21日~2023年4月20日)

	項目	当 期 末
		円
(A)	資産	74, 214, 694, 568
	コール・ローン等	3, 650, 348, 541
	公社債(評価額)	68, 522, 711, 032
	未収入金	200, 456, 656
	未収利息	795, 743, 010
	前払費用	11, 732, 924
	差入委託証拠金	1, 033, 702, 405
(B)	負債	1, 271, 081, 029
	未払金	1, 271, 079, 631
	未払利息	1, 398
(C)	純資産総額(A-B)	72, 943, 613, 539
	元本	31, 974, 615, 474
	次期繰越損益金	40, 968, 998, 065
(D)	受益権総口数	31, 974, 615, 474□
	1万口当たり基準価額(C/D)	22, 813円

	記		

①期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額 36, 170, 178, 600円 6, 188, 395, 554円 10, 383, 958, 680円

②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額 DWS グローバル公益債券ファンド (毎月分配型) Aコース (為替ヘッジあり) 19,010,650,064円

DWS グローバル公益債券ファンド (毎月分配型) Bコース (為替ヘッジなし) 8,856,169,935円

DWS グローバル公益債券ファンドDC Aコース (為替ヘッジあり) 6,159,178円

DWS グローバル公益債券ファンドDC Bコース (為替ヘッジなし)

7,227,927円 DWS グローバル公益債券ファンド(年1回決算型) Cコース (為替ヘッジあり)

2,650,584,163円 DWS グローバル公益債券ファンド(年1回決算型) Dコース(為替ヘッジなし)

871, 451, 933円 ドイチェ・グローバル公益債券ファンド 2014-07 A (為替ヘッジあり) (適格機関投資家転売制限付)

183, 990, 802円

ドイチェ・グローバル公益債券ファンド 2017-07 A (為替ヘッジあり) (適格機関投資家転売制限付) 388,381,472円

	項目	当 期
		円
(A)	配当等収益	2, 901, 512, 271
	受取利息	2, 888, 342, 450
	その他収益金	13, 322, 374
	支払利息	△ 152, 553
(B)	有価証券売買損益	△ 1, 790, 698, 867
	売買益	3, 524, 025, 909
	売買損	△ 5, 314, 724, 776
(C)	先物取引等取引損益	95, 136, 122
	取引益	692, 936, 867
	取引損	$\triangle$ 597, 800, 745
(D)	保管費用等	△ 9, 611, 826
(E)	当期損益金(A+B+C+D)	1, 196, 337, 700
(F)	前期繰越損益金	44, 941, 445, 511
(G)	追加信託差損益金	7, 594, 240, 863
(H)	解約差損益金	△12, 763, 026, 009
(I)	計(E+F+G+H)	40, 968, 998, 065
	次期繰越損益金(I)	40, 968, 998, 065

- (注1) (A) 配当等収益-支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。
- (注2) (B) 有価証券売買損益および(C) 先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注3) (G) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加 設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4)(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

#### 〈お知らせ〉

・該当事項はございません。

# ■<ご参考> 用語の解説

用語	内 容
運用報告書	投資信託がどのように運用され、その結果どうなったかを決算ごとに受益者(投資家)に報告する説明書です。この中では基準価額、分配金の状況や今後の運用方針などが詳しく説明されています。
ベビーファンドとマザーファンド	受益者(投資家)のみなさまが取得する投資信託(ファンド)を「ベビーファンド」といい、ベビーファンドの資金をまとめて実質的に運用するためのファンドを「マザーファンド」といいます。マザー(親)ファンドとベビー(子)ファンドによって構成されているため、ファミリーファンド方式と呼ばれています。
純資産総額	投資信託は株式や公社債等の値動きのある有価証券に投資します。この 有価証券を時価で評価し、株式や公社債等から得られる配当金や利息等 の収入を加えた資産の総額から、ファンドの運用に必要な費用等を差し 引いた金額のことです。
収益分配金	投資信託の決算が行われた際に受益者(投資家)に支払われる金銭を「分配金」または「収益分配金」といいます。運用によって得た収益を分配するもので、株式の配当金に相当します。またファンドによっては分配金がその都度支払われるタイプと分配金を再投資するタイプがあります。
元 本 払 戻 金 (特別分配金)	受益者(投資家)が株式投資信託追加型の収益分配金を受取る際、収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額は「元本の一部払戻しに相当する部分」として非課税扱いされます。これを「元本払戻金(特別分配金)」といいます。
基 準 価 額	投資信託の値段のことです。投資信託に組み入れている株式や債券などをすべて時価評価し、債券の利息や株式の配当金などの収入を加えて資産総額を算出します。そこからファンドの運用に必要な費用などを差し引いて純資産総額を算出し、さらにその時の受益権口数で割ったものが「基準価額」であり、毎日算出されています。
信 託 報 酬	投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。信託財産の中から運用 会社・信託銀行・証券会社など販売会社へ間接的に支払われます。その 割合および額は目論見書や運用報告書の運用管理費用(信託報酬)の項 目に記載されています。
騰落率	投資信託の過去の運用実績(基準価額の推移の動向)を示すもので、基準価額の変動と支払われた分配金を組み合わせて算出します。ある一定期間中に投資信託の価値がどれだけ変化しているかを表します。例えば過去3ヶ月、6ヶ月、1年等、一定期間に基準価額がどの程度値上がり(または値下がり)したのかを表しています。

出所:一般社団法人投資信託協会等